



audio-technica

■ 安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために次の内容を必ずお守りください。

	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫しています」を意味しています。
	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

■ 本体について

	警告
●本製品を医療機器の近くで使用しない 電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。医療機関の屋内では使用しないでください。 ●航空機内では航空会社の指示に従い適切に使用する 電波が影響をおよぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。 ●自動ドアや火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない 電波が影響をおよぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。 ●分解や改造はしない 感電、故障や火災の原因になります。 ●強い衝撃を与えない 感電、故障や火災の原因になります。 ●濡れた手で触れない 感電やけがの原因になります。 ●異常(音、煙、臭いや発熱、損傷など)に気付いたら使用しない 異常に気付いたらすぐに使用を中止して、お買い上げの販売店が当社サービスセンターに修理を依頼してください。 ●水をかけない 感電、故障や火災の原因になります。 ●本製品に異物(燃えやすい物、金属、液体など)を入れない 感電、故障や火災の原因になります。 ●布などで覆わない 過熱による火災やけがの原因になります。 ●自動車、バイク、自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しない 交通事故の原因となります。 ●周囲の音が聞こえないと危険な場所(路切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道など)では使用しない 事故の原因となります。	

AT-NSP300BT

ワイヤレスネックスピーカー

取扱説明書

●付属の専用USBケーブル以外で充電しない
故障や火災の原因になります。

●ACアダプターを使用して充電する際、急速充電機能(5Vより大きな電圧を出力する)を有する機器で充電しない
故障の原因になります。



注意

- 大音量で耳を刺激しない
耳をあまり刺激しない適度な音量でご使用ください。大音量で長時間聴くと聴力に悪影響を与えることがあります。
- 肌に異常を感じた場合は、使用しない
すぐにご使用を中止してください。症状が回復しない場合は、医師の診断を受けてください。
- 使用中に気分が悪くなったら、使用を中止する
本製品を体から外してください。



危険

- 電池の液が目に入ったときは目をこすらない
すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、医師の診察を受けてください。
- 電池の液が漏れたときは素手で液を触らない
– 液が本製品の内部に残ると故障の原因になります。電池が液漏れを起こした場合は、当社サービスセンターまでご相談ください。
– 万一、なめた場合はすぐに水道水などのきれいな水で充分にうがいをし、医師の診察を受けてください。
– 皮膚や衣服に付いた場合は、すぐに水で洗い流してください。皮膚に違和感がある場合は医師の診察を受けてください。
- 火の中に入れない、加熱、分解、改造しない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 釘を刺したりハンマーで叩いたり踏み付けたりしない
発熱、破損、発火の原因になります。
- 落下さぜたり強い衝撃を与えない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 水に濡らさない
発熱、破裂、発火の原因になります。
- 以下の場所で使用、放置、保管しない
– 直射日光の当たる場所、高温多湿の場所
– 炎天下の車内
– ストープなどの熱源の近く
液漏れ、発熱、破裂、性能低下の原因になります。

■ 内蔵充電式電池について

本製品を充分に充電しても使用時間が短くなった場合は、内蔵充電式電池の寿命が考えられます。その際は当社サービスセンターへご連絡ください。
サービスセンター ☎ 0120-887-416
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212)

■ 本製品を廃棄する場合 リサイクルのお願い



Li-ion

内蔵充電式電池はリサイクルできます。本製品を廃棄するにあたり、リサイクルにご協力いただける場合は本製品を次の宛先まで持ち込みにてお送りください。なお、電池を取り出したあとの本製品は返却いたしかねますので予めご了承ください。

送り先: 〒915-0003 福井県越前市戸谷町 87-1
株式会社オーディオテクニカフクイ
二次電池回収担当 宛
TEL:0778-25-6736(電池回収専用)

■ 使用上の注意

- ご使用の際は接続機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 万一、接続機器のメモリーなどが消失しても、当社では一切責任を負いません。
- 交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
- 接続する際は、必ず機器の音量を最小にしてください。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。また水がかからないようにしてください。
- 本製品は長い間使用すると、紫外線(特に直射日光)や摩擦により変色することがあります。
- ネックバンド部を過度に曲げたり、無理に広げたりしないでください。
- 専用USBケーブルを接続した状態で、本製品をそのままバッグやポケットなどに入れたら専用USBケーブルが引っ掛かり、断線や故障の原因になります。
- 専用USBケーブルを使用する際は、必ずプラグを持って抜き差ししてください。専用USBケーブルを引っ張ると断線や事故の原因になります。
- 専用USBケーブルを使用しないときは、必ず本製品から専用USBケーブルを取り外してください。
- 専用USBケーブルの端子が曲がっていたり、差し込みが緩くなっているなど破損している場合は充電を行わないでください。発熱・発煙・発火などの故障や感電の原因となります。

- 本製品の機能にある受話は、携帯電話回線を使用した受話に限り有効です。それ以外(アプリなど)利用してパケット通信を介している電話)は、動作保証できません。
- 本製品の近くに電子機器や発信機(携帯電話など)があると本製品にノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- テレビやラジオのアンテナ付近で使用すると、テレビやラジオにノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- 内蔵充電式電池を保護するため、半年に一度は充電を行うようにしてください。放置しすぎると充電式電池の持続時間が短くなる、充電しなくなるなどの恐れがあります。
- コネクタージャックや専用USBケーブルに水分がついた状態で充電を行わないでください。コネクタージャックや専用USBケーブルが腐食して発熱・発煙・発火などの故障や感電の原因となります。
- 本製品を充電する際は、直射日光を避け、風通しの良い場所(10～35℃)で充電してください。電池の劣化を招き、連続使用時間が短くなる、充電ができなくなるなどの恐れがあります。
- 本製品が汗などで濡れている場合は、乾いた布で水分を完全に拭き取ってから充電してください。
- 本製品は、各国の電波法の適合または認証を取得している国でのみ使用できます。販売国以外では使用できません。

■ 防滴性能について

- 防滴仕様は、雨などで濡れた場合の保護を目的で設計されています(IPX2相当)。JIS保護等級IPX2とは、15度の角度で上からかかる水滴に対して保護されていることを意味します。お風呂などの高温多湿の場所では使用できません。
- 本製品はIPX2相当の防滴処理を行っていますが、音が出る部分は防滴仕様ではありません。
- 防滴性能を保持するために、ご使用の際は必ずUSBキャップが完全に閉まっていることを確認してください。USBキャップが完全に閉まっていないと内部に水が入る恐れがあります。
- 防水仕様ではないため、水をかけたり、水に浸けると故障の原因になります。

■ お手入れのしかた

長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。お手入れの際は、アルコール、シンナーなど溶剤類は使用しないでください。

- 本体は乾いた布で汚れを拭いてください。
- ボタン等の操作部に汗などの水分が付着した場合は、すぐに拭いてください。腐食による故障の原因になります。

■ Bluetooth®製品について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から別の移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の電源をお切りください。そのうえで、当社お客様相談窓口にご連絡頂き、混信回避のための処置についてお問い合わせください。
3. その他、この機器から第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合やご不明な点がございましたら当社お客様相談窓口までお問い合わせください。

2.4FH1

この無線機器は2.4GHz 帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10mです。

本製品は日本の電波法の技術基準に適合しています。本製品を総務省の許可なしに改造して使用することはできません。これに違反すると法律により罰せられます。

■ ほかの機器との同時使用

Bluetooth搭載機器・無線LANを使用する機器・電子レンジなど、本製品と同一周波数帯(2.4GHz)の電波を使用する機器の影響によって音声が入り切れないなど電波干渉による障害が発生することがあります。同様に、本製品の電波がこれらの機器に影響を与える可能性もあるため、次の点に注意してください。

- 本製品と同一周波数帯(2.4GHz)の電波を使用する機器を離して設置する。
- 病院内では使用しない。

■ 使用上の注意

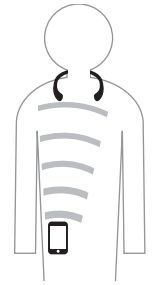
本製品と接続する機器は、Bluetooth SIGの定めるBluetooth標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。Bluetooth標準規格に適合していない、特性や仕様によっては、本製品と接続できない場合や、操作方法や動作が異なる場合があります。

■ 通信距離について

障害物や他の電子機器との電波干渉の影響を受け、通信距離内でも音切れが発生する場合があります。そのような場合は、本製品をBluetooth搭載機器の近くで使用してください。

■ Bluetooth通信をより快適にお楽しみいただくために

本製品の有効な通信範囲は障害物や電波状態によって変動します。本製品を快適にお楽しみいただくために、本製品とBluetooth機器をなるべく近づけてご使用ください。本製品とBluetooth機器の間に人体やそのほかの障害物がないことで、ノイズや音の途切れを最小限に抑えることができます。



■ 商標について

- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の所有であり、株式会社オーディオテクニカは、ライセンスに基づきこのマークを使用しています。他のトレードマークおよびトレード名称については、個々の所有者に帰属するものとします。
- USB Type-C™ はUSB Implementers Forumの商標です。
- microSD はSD-3C, LLCの商標です。
- Qualcomm aptX Technologies, Inc. and/or its subsidiaries. Qualcomm is a trademark of Qualcomm Incorporated, registered in the United States and other countries. aptX is a trademark of Qualcomm Technologies International, Ltd., registered in the United States and other countries.



Qualcomm® aptX™



Qualcomm® aptX™ Low Latency

修理について

本製品の修理をご依頼される際は、microSDメモリーカードを必ず取り外した状態でお預けください。microSDメモリーカードのデータの消失、破損に関しては当社では一切責任を負いません。

アフターサービスについて

本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

お問い合わせ先(電話受付/平日9:00～17:30)

製品の仕様・使いかたや修理・部品の相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。

お客様相談窓口(製品の仕様・使いかた)
☎ 0120-773-417
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211)
FAX: 042-739-9120
Eメール: support@audio-technica.co.jp

サービスセンター(修理・部品)
☎ 0120-887-416
(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212)
FAX: 042-739-9120
Eメール: servicecenter@audio-technica.co.jp

ホームページ(サポート)
https://www.audio-technica.co.jp/support/

株式会社オーディオテクニカ

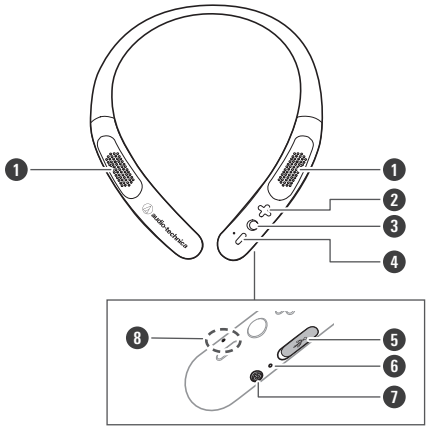
〒194-8666 東京都町田市西成瀬2-46-1
www.audio-technica.co.jp
©2020 Audio-Technica Corporation

199900510-01-01 ver.1 2020.08.15

■ 各部の名称と機能

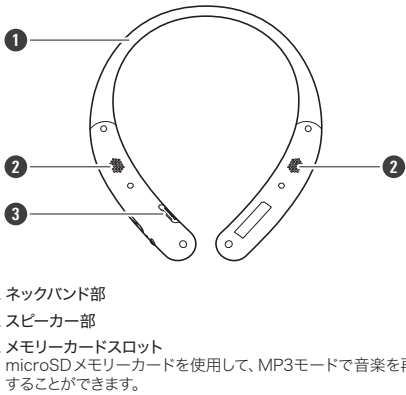
ご使用になる前に、図を参考に本製品の各部をご確認ください。

■ 表面

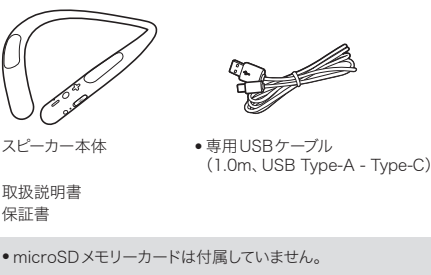


1. スピーカー部
音量を調整します。
2. ボリューム(+)ボタン
音量を調整します。
3. マルチファンクションボタン
音楽の再生／一時停止、電話の応答に使用します。
4. ボリューム(-)ボタン
音量を調整します。
5. コネクタージャック
付属の専用USBケーブルを接続して充電やmicroSDメモリーカードに音楽ファイルを転送します。
6. インジケーター
電池残量や動作状況を表示します。
7. 電源ボタン
電源のON／OFFに使用します。
8. マイクロホン部

■ 裏面



■ 同梱品

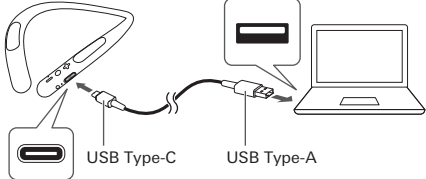


- スピーカー本体
- 専用USBケーブル (1.0m, USB Type-A - Type-C)
- 取扱説明書
- 保証書
- microSDメモリーカードは付属していません。

■ 充電する

- 初めてご使用になる場合は、充電を行ってください。
- 満充電までに必要な充電時間は約3時間です。(使用条件により異なります)

1. 本製品のコネクタージャックのUSBキャップを開けます。
2. 専用USBケーブルのUSB Type-C側を本製品のコネクタージャックに、USB Type-A側をPCに接続して、充電を開始します。
 - 専用USBケーブルを差し込む際は、まっすぐ(水平に)差し込んでください。
 - 充電時は、インジケーターが赤点灯します。充電が完了すると青点灯になります。

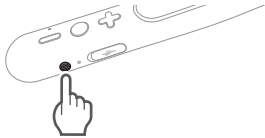


3. 充電完了後、専用USBケーブルをPCと本製品から取り外し、本製品のUSBキャップをしっかりと閉めます。

- 本製品の電源をONにした状態で充電を行うと、自動的に電源がOFFになります。
- 充電時は必ず専用USBケーブルをご使用ください。専用USBケーブル以外では充電できない場合があります。
- ペアリング後、音楽停止中にマルチファンクションボタンとボリュームボタン(+)を長押し(約1秒)すると、音声ガイダンスで電池残量を確認できます。

■ 電源ON／OFF

電源ボタンを長押し(約1秒)すると、電源がONになります。インジケーターが青く点滅し、音声ガイダンスが流れます。電源をOFFにするには、電源ボタンを長押し(約3秒)します。インジケーターが青く点滅し、消灯します。



■ 音声ガイダンスについて

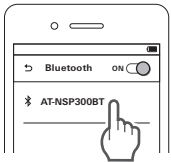
本製品は音声ガイダンスを搭載しています。操作状況に応じて音声ガイダンスが流れます。

■ ペアリングを行う

タブレットやスマートフォンなどのBluetooth機器を接続する場合は、本製品とペアリング(登録)する必要があります。

- Bluetooth機器の取扱説明書も併せてお読みください。
- Bluetooth機器を本製品から1m以内に置いてペアリングを行ってください。

1. 本製品の電源をONにします。
 - インジケーターが青く点滅したあと、音声ガイダンスが流れます。
2. 接続するBluetooth機器でペアリング操作を行い、本製品を検索します。本製品を検索するとBluetooth機器に「AT-NSP300BT」と表示されます。
3. 「AT-NSP300BT」を選択し、接続するBluetooth機器に登録します。
 - 機器によっては、パスキーを要求される場合があります。その場合は、「0000」を入力してください。パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードと呼ばれる場合があります。



4. 音声ガイダンスが流れ、インジケーターがゆっくりと青点滅すると、ペアリングが完了します。

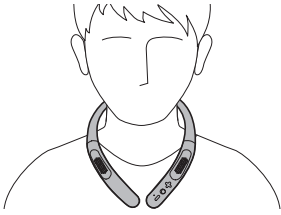
■ ペアリングについて

新たなBluetooth機器を接続する際はペアリングが必要ですが、一度ペアリングしたBluetooth機器とは、再度ペアリングする必要はありません。本製品は履歴を保存できるマルチペアリングに対応しています。ただし、次の場合は、一度ペアリングしたBluetooth機器であっても再度ペアリングが必要です。

- Bluetooth機器の接続履歴から削除された場合
- 本製品を修理に出した場合

■ 装着のしかた

マルチファンクションボタンやボリュームボタンがあるほうを上にして、本製品を首にかけます。



■ 音楽を聴く

接続したBluetooth機器の取扱説明書に従って、音楽を再生してください。

再生／一時停止	マルチファンクションボタンを短押し
音量調整	ボリュームボタンを短押し (押すたびに音量が1段階ずつ大／小)
曲送り	ボリュームボタン(+)を長押し(約1秒)
曲戻し	ボリュームボタン(-)を長押し(約1秒)

- 一部のBluetooth機器では、音楽の再生、一時停止、曲の送り／戻しなどの操作ができない場合があります。
- Bluetooth機器によっては、本製品との音量調整がうまく連動しない場合があります。

■ 通話する

スマートフォンと接続していると、本製品の内蔵マイクロホンを使用して、通話ができます。

受話／終話	マルチファンクションボタンを短押し
着信拒否	マルチファンクションボタンを長押し(約1秒)
音量調整	ボリュームボタンを短押し (押すたびに音量が1段階ずつ大／小)

- Bluetooth機器が着信すると、本製品から着信音が鳴ります。
- 音楽再生中に着信があった場合は、音楽が一時停止します。通話が終了すると、音楽再生が再開します。接続しているBluetooth機器によっては音楽再生が再開しない場合があります。
- 一部のスマートフォンでは、上記通話時の操作ができない場合があります。

■ 音声認識機能

Bluetooth接続中にボリュームボタン(-)を長押し(約1秒)すると、Bluetooth機器によっては、音声認識機能(iOS機器に搭載しているSiriなど)が起動します。

■ オートパワーオフ機能

本製品は、電源がONの状態、5分間Bluetooth機器と接続しない状態が続くと自動的に電源がOFFになります。

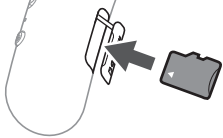
■ MP3プレーヤーとして使用する

音楽ファイルを入れたmicroSDメモリーカードを準備すれば、本製品だけで音楽再生が可能です。

メモリーカード*	容量が32GB (FAT16／32のフォーマット)までのmicroSDメモリーカードに対応
音楽ファイル	MP3形式のみに対応(サンプリング周波数: 8kHz～48kHz、伝送レート: 8kbps～320kbps)

* 対応仕様のmicroSDメモリーカードでも、すべての動作を保証するものではありません。

1. PCなどを使用して、あらかじめmicroSDメモリーカードに音楽ファイルを保存します。
 - 専用USBケーブルで本製品とPCを接続し、マルチファンクションボタンを長押し(約1秒)すると、自動的にUSBドライブとして認識され、音楽ファイルの転送をすることもできます。
2. microSDメモリーカードを本製品のメモリーカードスロットに差し込みます。
 - microSDメモリーカードの向きを確認して、差し込んでください。
 - 正しく差し込まれると、確認音が鳴ります。



3. マルチファンクションボタンを長押し(約3秒)します。
 - MP3モードに切り替わります。
 - 長押しするたびにMP3モード⇄Bluetoothモードに切り替えることができます。microSDメモリーカードが挿入されていない場合は、Bluetoothモードのみにになります。
4. マルチファンクションボタンを押すと、microSDメモリーカードに保存された音楽が再生されます。
 - 再生・停止などのボタン操作はBluetooth接続時と同じです。

■ インジケーター表示について

本製品のインジケーターの点滅・点灯表示は、動作状態を意味しています。

機器検索中	青点灯
接続中	青点滅(5秒間隔)
充電中	赤点灯
満充電	青点灯

■ 故障かな?と思ったら

■ 本製品の接続がうまくいかない場合(強制ペアリングモード)

ペアリングが解除できない、接続できない場合、強制的にペアリングモードにすることで再度ペアリングを行うことができます。

1. ボリュームボタン(+/-)を同時に長押し(約6秒)します。
 - 本製品が「機器検索中」状態(ペアリングモード)に切り替わり、接続したいBluetooth機器とのペアリングを行うことができるようになります。

■ 本製品の動作がおかしい場合

本製品をリセットしてください。

1. 本製品の電源がONかつBluetooth接続していない状態で、ボリュームボタン(+/-)同時→(-)ボタン→(+)ボタン→(-)ボタン→(+)ボタン→(-)ボタンの順でボタンを押します。
2. インジケーターが紫点滅をはじめたことを確認し、ボリュームボタン(+/-)を同時に長押し(約1秒)します。
 - インジケーターが赤青に点滅したら、リセットが完了します。
3. 本製品の電源をOFFにします。
4. Bluetooth機器側から本製品の登録を削除し、再度電源をONにしてペアリングを行います。

■ テクニカルデータ

スピーカー部
型式: アンプ内蔵スピーカー
スピーカーユニット: 20mm×15mm×2

マイクロホン部
型式: MEMS型
指向性: 全指向性
感度: -38dB (1V/Pa, at 1kHz)
周波数帯域: 50～7,000Hz

通信仕様

通信方式: Bluetooth標準規格 Ver.5.0準拠
最大RF出力: 10mW EIRP
最大通信距離: 見通しの良い状態で10m以内
使用周波数帯域: 2.4GHz (2.402GHz～2.480GHz)

変調方式: FHSS
対応Bluetoothプロファイル: A2DP, AVRCP, HFP, HSP
対応コーデック: Qualcomm® aptX™, Qualcomm® aptX™ Low Latency, SBC

対応コンテンツ保護: SCMS-T
伝送帯域: 20～20,000Hz
対応メモリーカード: microSDメモリーカード*1
対応フォーマット: MP3*2

その他

電源: DC3.7V リチウムポリマー電池(内蔵式)
充電時間: 約3時間*3
使用可能時間: 連続通信(Bluetoothモード): 最大約13時間*3、連続再生(MP3モード*4): 最大約7時間*3

質量: 約75g
防滴性能: IPX2
使用温度範囲: 5℃～40℃
付属品: 専用USBケーブル(1.0m, USB Type-A - Type-C)

*1 容量32GB以下、FAT16／32のフォーマットに対応。
*2 MP3(8kHz～48kHz／8kbps～320kbps)に対応。
*3 使用条件により異なります。
*4 MP3／128kbps再生時。

改良などのため予告なく変更することがあります。